



かわせみ通信

5月号
2016年5月
Vol.81

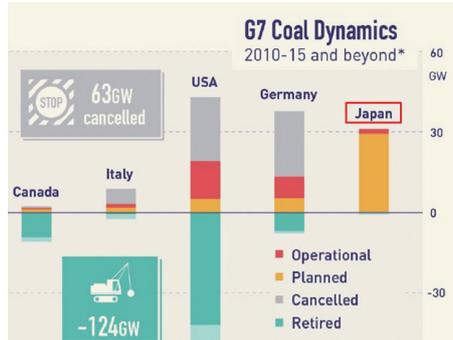
発行所 株式会社 東海テクノ ECOLOGY & SCIENCE 本社/三重県四日市市午起2丁目4番18号(〒510-0023) TEL.059-332-5122(代) http://www.tokai-techno.co.jp

「安心してください、埋めてますよ。」～CCSという石炭の生命線～

昨年に続き、今年もインドでは先月から熱波が続き既に1ヶ月間で160人以上が死亡したという。こうした世界各地の異常気象の一因とされる温室効果ガス削減のため、昨年12月に開催されたCOP21におけるパリ協定では「CO₂排出実質ゼロ」が人類の必達目標となった。実質ゼロとは「出さない」か「出したものは消す」を意味する。全く出さないわけにも、手品のごとく消すこともできないので、人為的な排出量を(植林などによる)人為的な吸収量とバランスさせることを目指すものである。そのCOP21では、日本の石炭火力発電の増設計画が問題視された。G7加盟国で唯一石炭火力発電所を大きく増やす計画の日本。原子力推進が困難となり、長期安定的に安い電力を確保しておく必要がある電力自由化の動きが要因とされる。百歩譲って日本は超高効率でCO₂排出量を抑えた次世代の「石炭ガス化複合発電(IGCC)」技

術のトップランナーであるとしても、尚排出量の多い石炭発電が削減目標の障害となることは間違いない。しかしながら、埋蔵量が豊富で発熱量の高い石炭は魅力的な資源ではある。先月、北海道・苫小牧港内の塩水を多く含む海底地層(帯水層)にCO₂を高い圧力をかけて入れ込む二酸化炭素回収・貯留(CCS)実証試験が日本でも始

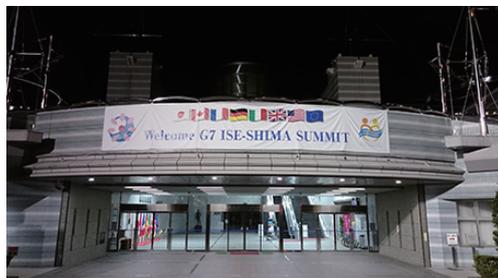
まった。既に世界の産油地などで用いられているCCSを日本の難しい国土要件で適用した「消す」技術立証の場だ。進展の期待される石炭からの水素生産にとっても不可欠な技術である。今後石炭火力発電へのCCSの義務付けや、国際的な「カーボン・プライシング(炭素価格制度)」が進むと想定される中で、IGCC+CCSは日本の不利な条件を克服して、逆にビジネスチャンスに変える可能性がある。気候・資源条件、国土面積や立地条件、規制、コストの相殺要件などの違いにより、海外で行われているエネルギーシフトがそのまま日本で実現できるわけではない。メタンハイドレートしかりこのIGCC+CCSしかり、世界の選択肢からは漏れ、無い無い尽くしの日本だからこそ真剣に取り組む技術開発が、もしかすると最後に世界を救うというオチはないのだろうか。



確かに日本だけイケイケです(△_△)

【特集】伊勢志摩サミット 第二弾

【伊勢志摩サミット】もいよいよ今月の開催となりました。地元の新聞では連日この話題を目にします。前回取り上げた3月号から約2ヶ月が経ち、伊勢志摩地方を訪れた社員からは道路の舗装が良くなり、随分走りやすくなったとの声を聞きます。あまり目にする事のない場所で十数台もの連なった警察車両(県外ナンバー)を見かけたなど、警備の強化も日に日に強くなっているようです。サミット期間中は、現地到着遅延などの影響が危惧されるため、伊勢志摩地域での期間中の業務予定日をすらすらにしています。一部のお客様には、ご理解とご協力をお願いさせていただくことがあるかもしれませんが、その節は宜しく願い申し上げます。



サンアリーナも様変わり



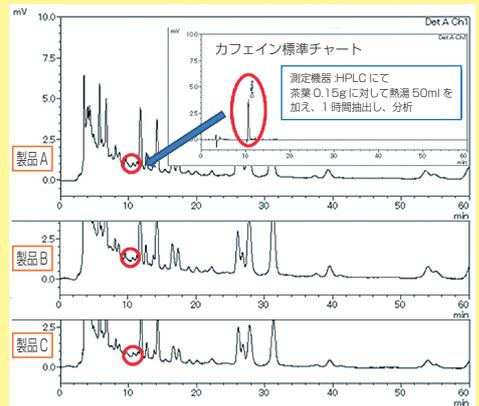
測ってみよう! 探検隊 Vol.50

「ルイボス茶」グレードによって何か違いがあるの?

最近、ノンカフェインで美容にも良いと注目をされている「ルイボスティー」をご存知でしょうか? 「ルイボス」は南アフリカ共和国のセダルバーグ山脈の高原地帯が唯一の産地です。現地では古くより「不老長寿の飲み物」として原住民に親しまれていましたが、日本でも人気が出始め、今やスーパーでも見かけるようになりました。価格にも大きな差があるので、何が違うのか? まさか他の茶葉が混じっている? どのグレードでもちゃんとノンカフェイン? と気になり、実際の「カフェイン」を測ってみました。結果はどのグレードでもカフェインはほぼ含まれておらず、消費者としては安心な結果でした。



製品A (海外土産品) 粗雑な感じ
製品B (量販店にて)
製品C (ネット購入) 最上級グレード



社員プチコラム

館 信博(本社 総務部 ICTグループ)

5月5日は長男が生まれてちょうど3ヶ月目ということで初節句のお祝いをしました。内飾りは自分が子供の頃に飾っていた兜、外飾りは新しく鯉のぼりを飾ることにしました。ちまきを食べたり、菖蒲湯に入ったりと何十年ぶりに端午の節句をそれらしく過ごしてみると、自分の小さい頃を思い出し、当時の父の気持ちが分かったような気がします。な～んてゆったり感を醸し出してみましたが、普段は子供3人にてんやわんやの毎日です。そんな中、息子は4歳と2歳になるお姉ちゃん達にもみくちゃにされながらもすくすくと育ってくれています。



編集後記

ゴールデンウィークも終わり、慌ただしい日常が戻ってきましたが、そろそろ身体も馴染まれたころではないでしょうか? 平成17年から始まった環境省のクールビズ運動は当初6月～9月末まででしたが、平成23年からは5月～10月末まで、今年は9月末までと年度により変更されているようです。当社も昨年より15日早めてクールビズに切り替え、作業服も夏仕様です。(みっちー)